

---

**「SOLAR WARE™ 250 Phase 2」の発売を開始**  
**高いコストパフォーマンスを実現（予想年間発電量 約1.2%増）**  
**大容量太陽光発電用 250kW トランスレスパワーコンディショナ**

---

東芝三菱電機産業システム株式会社（以下、TMEIC）（社長：町田 精孝）は、大容量太陽光発電システム用 250kW トランスレスパワーコンディショナ「SOLAR WARE™ 250 Phase 2」（以下、Phase 2）の発売を 8 月より開始いたします。

現行機(PVF-L0250)の発売開始から 5 年が経過し、高効率・長寿命化というお客様のご要望をさらに追及しました。現行機比で年間総発電量を 1.2%アップ、設置スペースを 16%削減しました。250kW(DC600V 対応)機としては業界 No.1 クラスの最大変換効率 97.4%です。

Phase 2 の主な特徴は次の通りです。

- さらなる発電量の向上  
予想年間総発電量約 1.2%増(現行機比、STEP-PV\*による弊社試算)。  
業界 No.1 クラスの最大変換効率を達成(新 3 レベル方式の変換機を採用。最大変換効率 97.4%)。  
曇天などの日射量が少ないときでも高い変換効率を発揮。  
\* 独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構の発電シミュレーションソフト
- メンテナンスの省力化  
長寿命タイプのファンを採用することで推奨交換年限を 10 年に延長。ランニングコスト削減に貢献。
- 万一の異常発生時にも安心  
現行機にも搭載している異常が発生した前後の状態を SD メモリカードに保存する機能に加え、発電情報も内蔵のコンパクトフラッシュメモリに保存。異常発生時の原因解明をサポート。
- 多様な通信方式に対応  
通信方式は 4 パターンから選択。環境に適したベストな通信方式をご提案。  
(標準:RS-485、オプション:Ethernet Socket、MODBUS/TCP、MODBUS/RS-485)
- 省スペース化  
設置スペース 16%削減(現行機比)、0.84 m<sup>2</sup>と業界 No.1 クラスの省スペース化を実現。



SOLAR WARE™ 250 Phase 2

本製品は PV JAPAN 2014(於:東京ビッグサイト/期間:7月30日(水)~8月1日(金))に出展いたしますので、この機会にぜひお立ち寄りください(ブース:西2ホール P2-019)。

\* 記載されている内容はすべて2014年7月現在の実績です。

## 報道関係からのお問い合わせ先

---

東芝三菱電機産業システム株式会社 事業開発・広報部

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4645 Fax: 03-3277-4578

TMEiC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。